

のしろ健康21計画目標指標達成状況と評価

＜栄養/食生活＞ **B**

- ・適正体重維持（児童生徒：B 20代女性：B 20～60代男性：D 40～60代女性：C）
- ・減塩：C
- ・野菜摂取量の増加：D
- ・朝食摂取者の増加：（30代男性：B 20代男性：D 20代女性：D）
- ・むし歯の減少：（3歳児：A 12歳児：B）

○児童生徒の適正体重やむし歯は改善傾向にある。30歳代男性の朝食摂取も改善傾向にある。
○野菜摂取状況、20～60歳代男性の適正体重、20歳代男女の朝食摂取は悪化傾向にあり、減塩については変化なしとなっている。

＜運動/身体活動＞ **B**

- ・メタボリックシンドローム認知者の増加：B
- ・日常歩数の増加：A
- ・運動習慣者の増加（男性：A 女性：B）
- ・体の健康自覚者の増加：C

○日常生活歩数、男性の運動習慣者は目標としていた値に達している。
○メタボリックシンドローム認知者、女性の運動習慣者は改善傾向にあるが、体の健康自覚者は変化なしとなっている。

＜休養/心の健康＞ **B**

- ・睡眠による休養：B
- ・自殺者の減少：B
- ・心の健康自覚者の増加：B
- ・多量飲酒者の減少（男性：B 女性：B）
- ・分煙の徹底：B
- ・喫煙者の減少（男性：B 女性：B）

○22年の自殺率は目標の県平均を下回っているが、23年は上回っている。
睡眠による休養、心の健康自覚者については、やや改善傾向にある。
○多量飲酒者、喫煙者、分煙についても改善傾向にある。

＜疾病の早期発見/早期対策＞ **C**

- ・国保特定健診受診者の増加：B
- ・がん検診受診者の増加（胃：B 子宮：B 乳：B 肺：C 大腸：B）
- ・糖尿病患者増加の抑制：C
- ・高脂血症者の減少（男性：D 女性：D）
- ・高血圧者の減少（男性：D 女性：D）
- ・メタボリックシンドローム予備群者の減少：B
- ・特定保健指導実施者の増加：D
- ・循環器病等の減少（脳血管疾患：A（22年度） 心疾患：D 悪性新生物：B（22年））
- ・かかりつけ医を持つ人の増加：D
- ・かかりつけ薬局を持つ人の増加：D

○脳血管疾患死亡率は目標の県平均を下回っており、22年の悪性新生物死亡率も改善傾向にある。
○特定健診、肺以外のがん検診は改善傾向にあるが、高脂血症者、高血圧者、特定健診保健指導実施者は悪化している。

A：目標値に達した
B：目標値に達していないが改善傾向にある
C：変わらない
D：悪化している
E：評価困難

◎メタボリックシンドロームの知識や運動習慣、むし歯の予防など健康に関する知識はある程度周知され、行動に結びついてきていると評価できるが、知識としてはあるがなかなか行動に結びついていない人も依然多く、高脂血症者や成人男性の適正体重などは悪化している。今後も啓発を継続していくとともに、対象や内容により具体的な行動化につながる仕組みを取り入れて行くことが求められる。

のしろ健康21計画の指標達成状況

＜一次予防（健康増進/健康づくり）＞

領域	指標項目	実績			目標	A:達成 B:改善傾向 C:変化なし D:悪化 E:評価困難	
		20年度	21年度 (改定)	23年度	のしろ 21目標		
栄養・食生活	適正体重を維持している人の増加						
	児童生徒（小学生）肥満（肥満度20%以上）	12.2%	10.6%	9.8%	7%以下	B	
	20歳代女性のやせ（BMI18.5未満）	23.7%	22.0%	19.9%	15%以下	B 健診	
	20～60歳代男性の肥満（BMI25以上）	30.8%	31.3%	32.8%	15%以下	D 健診	
	40～60歳代女性の肥満（BMI25以上）	23.2%	26.5%	22.3%		C 健診	
	食塩摂取量の減少（10g未満/日）	33.7%	27.7%	33.9%	50%以上	C 健診	
	野菜摂取量の増加 （小皿3皿以上/日） （できるだけ地元産野菜を）	13.1%	11.5%	11.2%	50%以上	D 健診	
	朝食を欠食する人の減少						
	（朝食を抜くことある割合） 中学校3年生	4.6%	3.0%	0%	0%	A	
	男性（20歳代）	47.3%	45.5%	53.9%	15%以下	D 健診	
男性（30歳代）	45.2%	44.3%	40.0%	B 健診			
女性（20歳代）	35.5%	32.6%	38.9%	D 健診			
一人平均むし歯数の減少	3歳児	68.0%	61.9%	70.7%	う歯なし 70%	A 健診	
小学校（12歳）	2.1本	1.96本	1.75本 1.99（中1） 22年度	1本以下	B		
運動・身体活動	ｽﾎｰﾘｯｸﾞﾝﾄﾞｰﾑを知っている人の増加	87.1%	92.6%	93.4%	100%	B	
	日常生活における歩数の増加 （1日1時間以上8000歩以上）	男性	22.9%	22.1%	52.1%	40%以上	A 健診
		女性	22.0%	19.9%	50.2%		A 健診
	健康づくりサークル会員数の増加	563名	509名	367名	5%増	E	
	運動習慣者の増加 （1回30分以上/週2回以上）	男性	23.6%	23.8%	42.2%	35%以上	A 健診
		女性	16.7%	16.4%	31.3%		B 健診
体が健康だと思う人の増加 （市民意識調査）		64.1%	62.8%	64.4%	70%	C	
休養・心の健康	睡眠による休養を十分にとれていない人の減少	8.9%	7.7%	8.0%	5%	B 健診	
	自殺者の減少（死亡率）	38.1 県37.1	45.4 県38.1	41.4 県32.3	県平均を 下回る	B	
	心が健康だと思う人の増加 （市民意識調査）	59.6%	58.3%	62.3%	65%	B	
	多量に飲酒する人の減少 （1日3合以上飲む人）	男性	10.7%	9.7%	8.9%	5%	B 健診
		女性	2.4%	2.6%	1.6%	0%	B 健診
	公共の場及び職場における分煙の徹底/分煙に関する知識の普及 （分煙率）（分煙を知っている人）		91.9%	94.6%	98.2%	100%	B 健診
	喫煙率	男性	46.4%	42.9%	40.4%	30%	B 健診
		女性	10.4%	10.4%	9.6%	5%	B 健診

<二次予防（疾病の早期発見/早期対策）>

領域	指標項目	実績			目標	A:達成 B:改善傾向 C:変化なし D:悪化 E:評価困難	
		20年度	21年度 (改定)	23年度	のしる 21目標		
二次予防 (疾病の早期発見/早期対策)	健康診断の受診者の増加 (糖尿病検診受診の促進) 国保特健診	17.1%	20.6%	26.2%	受診率 65%	B 健診	
	がん検診受診者の増加	胃がん	15.4%	16.0%	16.0%	受診率 50%	B 健診
		子宮がん	17.5%	17.9%	21.4%		B 健診
		乳がん	18.0%	23.2%	32.3%		B 健診
		肺がん	23.0%	23.1%	23.2%		C 健診
		大腸がん	16.8%	18.1%	19.3%		B 健診
	糖尿病有病者増加の抑制(空腹時 126 以上 及び bA1c6.1 以上及び服薬治療中)(保健センター 40 ~74 歳)	7.9%	7.1%	7.8%	5%以下	C 健診	
	高脂血症者(HDLコレステロール 34 ↓/中 性脂肪 300 ↑ 及び服薬治療中の人)の 減少(保健センター 40~74 歳)	男性	12.0%	8.4%	12.5%	7%以下	D 健診
		女性	13.5%	12.9%	15.1%	10%以下	D 健診
	高血圧者(140/90 以上及び高血圧薬服薬 中の人)の減少(40~74 歳)	男性	28.2%	28.7%	36.0%	30%	D 健診
		女性	24.6%	22.9%	26.7%	25%	D 健診
	メボリック・ルームの該当者・予備群の 減少(国保特定健診結果)	男性	14.9%	14.3%	12.0%	10%	B 健診
		女性					
	メボリック・ルームの保健指導受診者数の 向上(特定保健指導実施率)		46.8%	37.8%	20.1%	45%	D 健診
脳血管疾患 循環器病の減少 悪性新生物 (人口 10 万対死亡率) 心疾患	全体	197.0 県 161.6	159.8 県 156.9	159.1 県 159.2 22 年	県平均を 下回る	B *	
	全体	420.6 県 355.6	445.7 県 366.7	396 県 377.3 22 年	県平均を 下回る	B	
	全体	188.8 県 179.7	217.0 県 196.5	218.3 県 211.1 22 年	県平均を 下回る	D	
身近なかかりつけ医を持っている割合		66.7%	65.3%	59.4%	75%	D	
身近なかかりつけ薬局を持っている割合		52.3%	49.0%	49.8%	65%	D	

*脳血管疾患死亡率：県平均は下回ったが、秋田県の率が全国で 2 番目に高い現状にあることから、「B」の改善傾向とする。